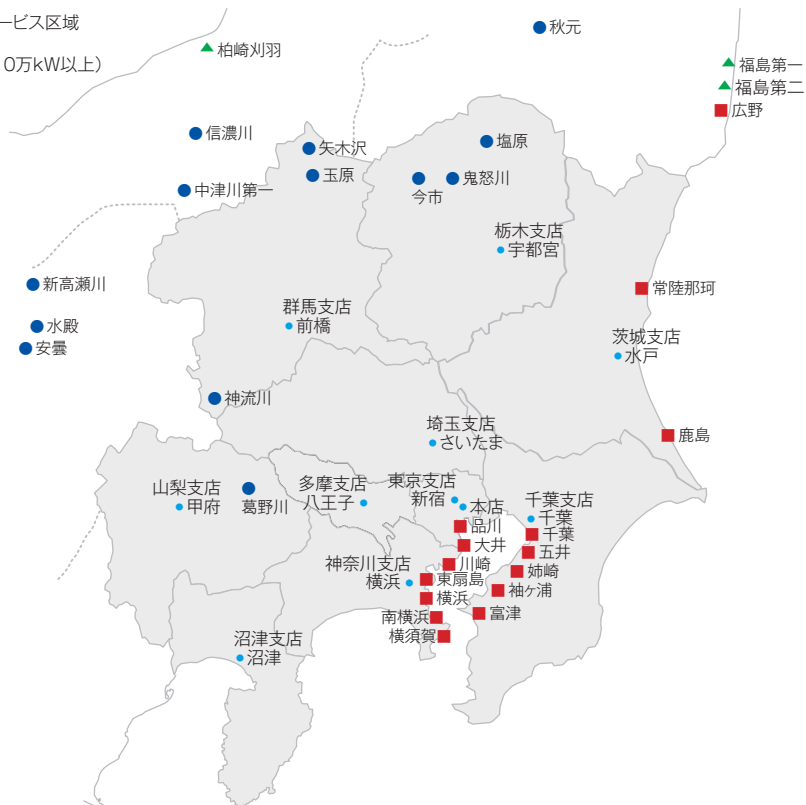


会社概要 (2010年3月31日現在)

設立年月日	1951年5月1日
資本金	6,764億円
株主数	794,653名
売上高*1	5兆162億円
経常利益*1	2,043億円
当期純利益*1	1,337億円
従業員数	38,227人
販売電力量*2	2,802億kWh
発電所190カ所	6,448.7万kW
原子力3カ所	1,730.8万kW
火力25カ所	3,818.9万kW
水力160カ所	898.7万kW
新エネルギー等2カ所	0.4万kW
変電所1,591カ所	2億6,576万kVA
送電線(回線延長)	4万303km
配電線(電線延長)	103万6,528km

※1:2009年度連結実績
 ※2:2009年度

発電所およびサービス区域
 ▲原子力発電所
 ●水力発電所(10万kW以上)
 ■火力発電所
 ●支店所在地



沿革

1951年 5月 1日	東京電力創立、資本金14億6千万円(現在の10電力体制の原型)	2000年 3月31日	東京電力初の事業用風力発電・八丈島風力発電所が運転開始(500kW)
1953年11月18日	東京電力創立後、初の火力発電・潮田火力3号機が運転開始(5万5,000kW)	2000年10月 1日	電気料金改定(5.32%引き下げ) グリーン電力基金開始
1959年 8月18日	千葉火力発電所4号機の完成で火力発電の出力が水力発電を上回る(火主水従へ)	2001年 1月30日	青森県むつ市内に「むつ調査所」を開設。「リサイクル燃料備蓄センター」の立地可能性調査を開始
1965年12月10日	初の揚水式発電所・矢木沢発電所2号機が運転開始(8万kW)	2001年 7月24日	5年ぶりに最大電力の記録を更新(6,430万kW)
1969年 8月 8日	夏の最大電力が冬を追い越す(冬ピークから夏ピークへ)	2002年 4月 1日	電気料金改定(7.02%引き下げ)
1971年 3月26日	東京電力初の原子力・福島第一原子力発電所1号機が運転開始(46万kW)	2004年 8月27日	東京電力の原子力発電所の累計発電電力量が2兆kWhを達成
1980年 4月 1日	第二次石油危機の影響の燃料費高騰などによる電気料金改定(52.33%引き上げ)	2004年10月 1日	電気料金改定(5.21%引き下げ)
1984年 4月	お客さまの声をお聞きしてサービスの向上に活かす「エコー・システム」発足	2004年10月 7日	東京電力グループ中期経営方針「経営ビジョン2010」を公表
1985年12月20日	東京電力初のコンバインドサイクル発電・富津火力発電所が運転開始(1号系列第1軸16万5,000kW)	2005年 4月 1日	電力小売自由化範囲の拡大(高圧で電気の供給を受けるすべてのお客さま)
1987年10月 1日	コンビニエンス・ストアで電気料金収納始まる	2005年11月21日	東京電力と「日本原子力発電(株)」の共同出資により「リサイクル燃料貯蔵(株)」を設立(「むつ調査所」は廃止)
1995年 5月15日	東京電力の原子力発電所の累計発電電力量が1兆kWhを達成	2006年 4月 1日	電気料金改定(4.01%引き下げ)
1997年 1月10日	電力卸供給入札の落札者が決定(1999~2001年度供給予定8社110万kW)	2007年 6月15日	日本初の1,500℃級コンバインドサイクル発電・川崎火力発電所が営業運転開始(1号系列第3軸50万kW)
1997年 7月 2日	柏崎刈羽原子力発電所7号機が運転開始。全号機が完成し、世界最大の原子力発電所となる(総出力821万2,000kW)	2008年 9月 1日	電気料金の見直し
1998年 2月10日	電気料金改定(4.20%引き下げ)	2010年 9月13日	「東京電力グループ中長期成長宣言 2020ビジョン」を公表
2000年 3月21日	特別高圧の電力小売自由化開始	2010年 9月29日	公募増資の実施を決議(約2.5億株)